（様式B-1:全申請者提出必須）

事業継続・高度化計画書

＜応募者の概要＞　※1

|  |  |
| --- | --- |
| （フリガナ）  名称(個人事業主は本人の名前) | （フリガナ）  　○○スポーツ少年団 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 法人番号（13桁）※2 | な | し |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 応募者・団体ホームページのＵＲＬ  （ホームページが無い場合は「なし」と記載） | | | https://・・・・/ | | | |
| 常勤の  従業員数※3 | | 0人 | | ＊常勤の従業員がいなければ、「0人」と記入してください。  ＊従業員数が本公募要領の定めを超える場合は申請できません。 | | |
| 設立年月日 | | (西暦) 　　　　　19xx年　　7月　　1日 | | | | |
| 2019年の活動実績を以下に記載してください。また、主要な2つの実績に☑を付けた上で、当該実績に関する資料（HP、対外的に発出した文書、公表しているPR資料等）を提出ください。  （行数が足りない場合は各自で行を追加し記載してください。） | | | | | | |
| * 毎週日曜日　　　定期練習　○○市営グランド   ☑　4月下旬～6月中旬　　　　20〇〇年度〇〇地区リーグ春季リーグ戦参戦  ☑　9月下旬～12月下旬　　　　20〇〇年度〇〇地区リーグ秋季リーグ戦参戦   * 通年　　　〇〇県内スポーツ少年団との合同練習および練習試合実施 * 年2回程度地域活動にチームにて参加　合同清掃、運動会 | | | | | | |
| 連絡担当者  ※4 | （フリガナ）  氏名 | （フリガナ）  ○○　○○ | | | 役職 | 代表 |
| 住所 | （〒xxx－xxxx　）  ○○県○○市○○x-x-xx | | | | |
| 電話番号 | xx-xxxx-xxxx | | | 携帯電話番号 | xxx-xxxx-xxxx |
| FAX番号 | xx-xxxx-xxxx | | | E-mailアドレス | xxx@ne.jp |

【様式B-1作成の留意事項】

※1　共同申請の場合には代表事業者について記載してください。

※2　法人の場合は、法人番号を記載してください。任意団体と個人事業主は「なし」と明記してください。マイナンバー（個人番号（12桁））は記載しないでください。

※3　公募要領P.5の2．（1）⑥の常勤の従業員数の考え方をご参照のうえ、ご記入ください。

※4　補助金事務局からの書類の送付や必要書類の提出依頼等の電話・メール連絡は、全て「連絡担当者」宛てに行います。補助金の申請内容や実績報告時の提出書類の内容について、責任をもって説明できる方を記載してください。電話番号又は携帯電話番号は必ず記入をお願いします。FAX番号・E-mailアドレスも極力記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助対象事業として取り組むものが、「射幸心をそそるおそれがある、又は公序良俗を害するおそれがある」事業（公募要領P.7参照）か否か。 | □該当する  （該当する場合は応募できません） | **☑該当しない** |
| 日本国内に居住しているか否か。  （共同申請の場合は申請者全員について） | **☑該当する** | □該当しない  (該当しない場合は応募できません) |

**＜計画の内容＞**

**＜計画の内容＞は、合計最大5枚までとします。**

|  |
| --- |
| 1. 事業概要（申請者・団体の概要や事業方針等を記載ください。なお、「スポーツに関する物・サービスを提供する事業を行っていること」が分かる内容にしてください。）（注1）   ・○○市を中心に、おもに小学生を対象としたミニバスケットボール及び中学生を対象としたバスケットボールのスポーツ少年団を運営。  ・バスケットボール競技を通した青少年の健全な育成とフェアプレー精神の獲得を図り、地域社会への貢献と会員相互の親睦を図る。 |
| 2．新型コロナウイルス感染症による負の影響（収入減少等の状況について記載ください）（注2）    〇〇県での3月上旬から5月下旬までのスポーツ少年団の活動自粛要請により、その間、スポーツ少年団活動を自粛したため、年会費（上半期分）の会費を免除している。  ・免除額：3,000円×6ヶ月×32人＝576,000円  年度初めは、最も入会の多い期間となるが、今年は、その期間に活動の自粛要請があったため、新規会員の勧誘や体験会などを実施することが出来なかった。  ・例年15人ほどの入部があるが、今年度は0人  ・減少額：5,000円（入会金）×15人＝75,000円  　　　　：3,000円（年会費）×12ヶ月×15人＝540,000円 |
| 3．今回の計画において取り組む内容（該当するものを一つ以上選択）  □（1）①スポーツ実施者、観客等の回復・開拓のための取組  ☑（1）②スポーツ大会又は教室の運営等の事業活動の継続・回復のための取組  □（1）③雇用契約の明文化等の経営・ガバナンスの近代化のための取組  ※上記（1）①〜③のいずれかに該当する必要があります |
| ☑（2）（1）①〜③の取組と併せて行う新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに則した取組 ※（2）のみの申請はできません。 |
| 4．今回の計画において補助対象経費の1/6以上を投資する類型（該当する場合は一つ以上選択）  □（A）非対面型事業モデルへの転換  □（B）テレワーク環境の整備  ※補助対象経費の1/6以上を上記A又はBの事業に充てる場合は補助率が3/4（当該の条件を満たさなければ補助率は2/3） |
| 5．今回の計画で取り組む事業名【30文字以内で記載ください】（注3）  　コロナ禍における新入部員獲得及びチームとしての感染症対策 |
| 6．今回の計画で取り組む内容（上記を踏まえ、活動の再開・継続に向けて行う取組について、事業期間を含め具体的に記載してください。その際、対象経費として申請するものをどのように使用するかが分かるように取組内容を記載してください。また、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、感染拡大以前の活動内容からどのように取組を高度化させているかについても明記してください。）（注3）  上記3．（1）について  １．新規会員獲得のため近隣地域へのチラシ配布（約60,000枚）  期間：6月上旬から9月下旬（4ヵ月間）  ２．活動紹介等のＨＰの新規作成　　期間：8月～9月（2ヵ月間）   1. 活動紹介動画サイトの新設 2. 新規会員入会申込機能の新設 3. オンライン指導機能の新設   ３．新しい練習再開の構築　　期間：6月上旬から11月下旬（6ヵ月間）  JBAバスケットボール活動再開に向けたガイドライン（手引き）等に則り、新しい生活様式も踏まえ、コート以外の選手、指導者、関係者は、ソーシャルディスタンスを確保するよう、マーカーなどで立ち位置を明確にする。  練習に関しては、ディフェンス用ダミーを新たに用意し、接触プレーを避けながらもシュート練習を行うほか、ディフェンス練習には、コンタクトバッグの活用により、直接の身体的接触を避けた練習を行う。 |
| 上記3．（2）について  〇「JBAバスケットボール活動再開に向けたガイドライン（手引き）」に則った練習環境及び試合会場での感染症対策　　期間：6月上旬から11月下旬（6ヵ月間）   1. 液体石鹸による会員の手洗の徹底 2. アルコールによる用具・備品等の消毒の徹底 3. 会場への往復時のマスク着用徹底 4. 会場設備（ロッカー、観客席等の共有部分）の消毒の徹底 |

※採択時に、「事業者名称」及び「補助事業で行う事業名」等が一般公表されます。

（注1）共同申請の場合、共同で取り組む経緯や取り組んでいる内容等で記載してください。

（注2）共同申請の場合、共同事業での影響の状況を記載してください。

（注3）共同申請の場合、共同事業計画の内容を記載してください。